

東北大学 宇宙地球電磁気学分野 研究室

氏名	深見 岳弘	学年/職名	学部 4 年
発表タイトル	磁気嵐時における電離圏電子密度構造について（論文レビュー）		
発表要旨	磁気嵐時には、電離圏における電子密度構造が変化し、局所的に密度の高い・低い領域が形成されることがある。これらの領域では電波の速度が大きく変化するため、地上・人工衛星間の通信異常や位置情報の測定誤差が生じる。 今回の発表では、GNSS-TECとあらせ衛星を用いた磁気嵐中のプラズマ圏・電離圏の電子密度の観測、及びそれに基づく電子密度異常構造「中緯度電離圏トラフ」の分布・時間変化を明らかにした論文[Shinbori et al., 2018]を紹介する。		
キーワード ・ キーポイント	・ 磁気嵐 ・ 中緯度電離圏トラフ ・ Sub-Auroral Polarization Stream (SAPS)		